

10. 物価

国内企業物価は、緩やかに上昇している。消費者物価は、緩やかな下落が続いている。

(前年同期(月)比、()内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2008年度	2009年度	2009年10-12月	2010年1-3月	2010年3月	4月	5月		
国内	企業物価	3.1	5.2	(0.8)	(0.3)	(0.2)	(0.5)	P (0.1)		
輸	出物価	7.4	7.7	(2.2)	(0.9)	(0.5)	(2.8)	P (2.2)		
	契約通貨入	1.3	2.4	(0.2)	(1.1)	(0.5)	(0.8)	P (0.0)		
輸	入物価	0.7	19.4	(0.1)	(3.5)	(0.0)	(5.6)	P (0.2)		
	契約通貨入	10.6	13.7	(3.4)	(3.1)	(0.1)	(3.2)	P (1.7)		
企	業向けサービス価格	0.1	2.5	(0.3)	(0.2)	(0.5)	P (0.4)			
	国際運輸を除くベース	0.1	1.5	< 0.4 >	< 0.3 >	< 0.1 >	P < 0.4 >			消費者物価 (東京都区部) 4月 5月(P)
消費	総合	1.1	1.7	< 0.3 >	< 0.2 >	< 0.0 >	< 0.3 >			< 0.0 > < 0.3 > 1.5 1.4
	生鮮食品除く(コアカ)	1.2	1.6	< 0.2 >	< 0.0 >	< 0.0 >	< 0.5 >			< 0.3 > < 0.2 > 1.9 1.6
	連鎖	1.1	P 1.8	2.0	P 1.5	P 1.5	P 1.7			P 2.1
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合(コアカ)	0.9	0.8	< 0.3 >	< 0.3 >	< 0.0 >	< 0.1 >			
GDPデフレーター		0.4	1.7	< 0.8 >	< 0.1 >	-	-	-		

(備考) 1. 企業物価、消費者物価、企業向けサービス価格は2005年基準、GDPデフレーターは2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因除く総合」は、生鮮食品除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこ、公立高校授業料、私立高校授業料を除いたもの。

4. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースの季節調整済前期比及び消費者物価のコアカは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

